



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.973 2015年4月6日



## 平成27年度の事業年度を迎えて

一般社団法人電波産業会  
事務局長 松井 房樹

当会は、4月1日から平成27年度の事業年度に入りました。

お蔭さまで、この一年間、主要業務である通信・放送分野の調査研究、研究開発、標準規格の策定、マイクロ回線の混信計算等の照会相談業務など、いずれも順調に推進することができました。これもひとえに会員の皆様のご協力や関係機関のご支援、ご協力の賜物であり深く感謝いたします。

平成27年度につきましても、去る2月20日に開催されました第12回理事会においてご承認いただきました事業計画に基づき、事業を積極的に推進して参りたいと考えております。

主要な事業は次のとおりです。

まず、無線通信分野につきましては、引き続き、第5世代移動通信システムやM2M等、高度な無線通信システムの研究開発や国際標準化に積極的に取り組んで参ります。また、自動運転システムを支えるITS情報通信システムの研究開発を引き続き進めるとともに、国内外の動向を踏まえ、新たに自営無線通信システムに関する調査研究を開始します。

放送分野につきましては、超高精細度テレビジョン（スーパーハイビジョン）のスタジオ規格、放送方式、そして受信機の標準規格を昨年度までに策定しました。今後は関係の技術資料（運用規定）の策定や標準規格の改定等をタイムリーに実施していきます。さらに、次世代の放送サービスを見据えた調査研究を進めていきます。

電磁環境分野につきましては、電波と人体に関する問題について調査研究や広報活動を進めていきます。

また、我が国の地上デジタルテレビジョン方式（ISDB-T）の国際普及活動では、昨年スリランカ、モルディブが日本方式の採用を表明し、採用国は我が国を含め17か国となっております。引き続きこれらの国々への技術支援や更なる普及拡大に取り組んで参ります。

このほか、照会相談業務等のコンサルティング、情報提供業務、講演会等の開催や年鑑、機関誌等の発行による普及啓発、ITU、3GPP、APT、GSC、CJK等関連標準化機関・団体との連携・協力等の事業につきましても、昨年度と同様に積極的に推進したいと存じます。

当会は、5月15日に創立20周年を迎えます。創立20周年記念誌を5月に刊行するとともに、6月の定時総会に合わせて記念式典及び祝賀会を開催することとしております。

このような節目の年を迎え、私ども役職員は一丸となって業務を積極的に推進したいと考えておりますので、皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に皆様方のますますのご発展をお祈り申し上げますご挨拶とします。

## ARIBからのお知らせ

### 第130回電波利用懇話会開催のお知らせ 「4K・8Kロードマップに関するフォローアップ会合 中間報告」 公表以降の状況について

放送のデジタル化が完了し、より高度な放送サービスの提供が可能な基盤が構築されました。このデジタル化のメリットを生かし、更なる高精細な映像技術（4K・8K）やスマートテレビ等の機能を活用した放送を早期に実現し、より高画質・高機能なサービスを求める視聴者のニーズに応えるとともに、新たなコンテンツ、サービス及びビジネスの創出並びに関連産業の国際競争力の強化を図るため、総務省は、4K・8K等の推進に関するロードマップを策定し、ロードマップの更なる具体化、加速化及び課題解決のための具体的方策の検討を行っています。

今回の電波利用懇話会では、総務省 情報流通行政局 放送技術課 西村課長補佐をお迎えして、昨年8月の総務省の「4K・8Kロードマップに関するフォローアップ会合中間報告」以降を中心に、テレビ受信機市場の状況、諸外国における取組状況など、4K・8Kに関する現状を説明いただくとともに、衛星放送及びケーブルテレビにおける技術的条件並びに4K・8K試験放送に向けた制度整備のスケジュールを解説いただきます。あわせて、同フォローアップ会合での今夏の第二次中間報告とりまとめに向けた作業計画についてお話しいただきます。

会員の皆様には、ぜひご参加下さいますようお願い申し上げます。

#### 記

- 1 日時: 平成27年4月28日(火) 14時から15時30分まで
- 2 場所: 一般社団法人電波産業会 会議室 (日土地ビル11階)  
東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11F
- 3 題名: 「4K・8Kロードマップに関するフォローアップ会合 中間報告」公表以降の状況について
- 4 講師: 総務省 情報流通行政局 放送技術課 課長補佐 西村 卓 様
- 5 対象: ARIB 正会員及び賛助会員
- 6 参加者: 70名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 7 申込先: 当会ホームページの懇話会等開催案内よりお申込ください。  
(<http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 8 参加費: 無料
- 9 問合せ先: 企画国際部 電波利用懇話会事務局 佐藤 まで  
TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2015@arib.or.jp

## 第 95 回規格会議の決議に基づく標準規格等の電子ファイルの公開について

2015年3月17日に開催された第95回規格会議の決議に基づき、以下の標準規格の策定2件、改定16件、技術資料の改定3件の電子ファイルを ARIB Web サイトに公開しましたのでお知らせいたします。

- 1 特定小電力無線局医療用テレメーター用無線設備標準規格  
(RCR STD-21 3.0 版)
- 2 準ミリ波帯・ミリ波帯の周波数を利用した加入者系無線アクセスシステム  
P-P システム標準規格 (ARIB STD-T58 2.0 版)
- 3 準ミリ波帯・ミリ波帯の周波数を利用した加入者系無線アクセスシステム  
P-MP システム標準規格 (ARIB STD-T59 2.0 版)
- 4 IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report  
(ARIB STD-T63 / ARIB TR-T12 Ver.10.70)
- 5 UWB (超広帯域) 無線システム標準規格  
(ARIB STD-T91 2.0 版)
- 6 OFDMA Broadband Mobile Wireless Access System (WiMAX™ applied in Japan) ARIB  
STANDARD (ARIB STD-T94 Ver.3.3)
- 7 OFDMA/TDMA TDD Broadband Wireless Access System (XGP) ARIB STANDARD  
(ARIB STD-T95 Ver.3.3)
- 8 200 MHz-Band Broadband Wireless Communication Systems between Portable BS and  
MSs ARIB STANDARD (ARIB STD-T103 Ver.1.2)
- 9 LTE-Advanced System ARIB STANDARD  
(ARIB STD-T104 Ver.2.70)
- 10 超高精細度テレビジョン信号スタジオ機器間インタフェースにおけるデジタル音声規格標準  
規格 (ARIB STD-B64 1.0 版)
- 11 超高精細度テレビジョン放送番組素材伝送用可搬形 120GHz 帯デジタル無線伝送システム  
標準規格 (ARIB STD-B65 1.0 版)
- 12 デジタル放送におけるアクセス制御方式標準規格  
(ARIB STD-B25 6.5 版)
- 13 デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式標準規格  
(ARIB STD-B32 3.2 版)
- 14 超高精細度テレビジョン信号スタジオ機器間インタフェース規格標準規格  
(ARIB STD-B58 1.1 版)
- 15 デジタル放送における MMT によるメディアトランスポート方式標準規格  
(ARIB STD-B60 1.2 版)

- 16 デジタル放送におけるアクセス制御方式（第2世代）及びCASプログラムのダウンロード方式標準規格（ARIB STD-B61 1.1版）
- 17 デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式（第2世代）標準規格（ARIB STD-B62 1.1版）
- 18 地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料（ARIB TR-B14 5.8版）
- 19 BS/広帯域CSデジタル放送運用規定技術資料（ARIB TR-B15 6.6版）
- 20 高度広帯域衛星デジタル放送用受信装置標準規格（望ましい仕様）（ARIB STD-B63 1.1版）

標準規格等の電子ファイルのダウンロードが初めての方は、以下のURLにある注意事項等を確認の上、行って下さい。標準規格等一覧も、このページからご覧になれます。

[http://www.arib.or.jp/tyosakenkyu/kikaku\\_tushin/index.html](http://www.arib.or.jp/tyosakenkyu/kikaku_tushin/index.html)

また、IPR 検索サービスについては、今回の規格会議での IPR 情報を近日中に更新する予定です。この検索サービスは以下の URL でご利用いただけます。

<http://www.arib.or.jp/tyosakenkyu/sakutei/IPR/index.php>

## ARIBの動き

### 今週の ARIB 内会合（4月6日～4月10日）

- 4月 6日（月）：素材伝送開発部会 次世代デジタル FPU 検討 TG
- 4月 7日（火）：高度無線通信研究委員会 運営委員会
- 4月 8日（水）：第216回業務委員会
- 4月10日（金）：ロボット用電波利用システム調査研究会（第4回）

### 今週の国際会合（4月6日～4月10日）

参加を予定している会合はありません。

《 注目のICT技術者資格へチャレンジ 》  
第20回 モバイルシステム技術検定

検定試験はモバイルシステム構築に必要なワイヤレスデータ通信、モバイル情報端末、アプリケーション、セキュリティ、コンテンツ、M2M など構成する要素技術の理解度を計ります。システムエンジニア、コンサルタント、営業SEなどモバイルシステムで活躍を目指す方々には必須資格となります。

MCPC モバイルシステム検定は、既に 56,000 人以上の方が受験されています(2015年2月末現在)。また、多くの企業からは「取得推進資格」として認定をいただき、業界標準資格として位置づけられております。

皆様の挑戦を期待しております。

【実施日時】 2015年6月6日(土) 9:50~11:30

【開催場所】 札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、大阪、広島、福岡、さいたま、  
金沢、高松

【受検料】 一般 15,100円(税込)、協力団体 12,900円(税込)  
※ARIB 会員各社は、協力団体料金となります。

【申込期間】 2015年3月23日(月)~5月8日(金)

◆お申込みは Web から！

[http://www.mcpc-jp.org/kentei/kentei\\_msg/index.html](http://www.mcpc-jp.org/kentei/kentei_msg/index.html)

モバイルソリューションを推進する MCPC  
モバイルコンピューティング推進コンソーシアム  
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-12 長谷川グリーンビル2階  
<http://www.mcpc-jp.org/>

検定・講習会のお問合せは  
MCPC検定事務局 TEL.03-5401-1735  
FAX.03-5401-1937  
e-mail:msec@mcpc-jp.org

編集後記

先週から4月に入り、新年度がスタートしました。通勤の電車内では、新入社員らしきスーツ姿が多くみられるようになり、これも春らしい光景だなと思います。

梅雨に入るまでの過ごしやすい時期に、スポーツやレジャーを楽しもうと思っています。

(編集子：Oz)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib\_news@arib.or.jp